

| 骨子・構成案 | | | 担当 |
|--|--|--|--|
| 大 | 中 | 小 | |
| はじめに | | | 松本委員長 |
| 審議の経過について | | | 事務局 |
| 1 仙台市における現状 一子どもの学びと居場所一 (総論・共通事項 ※提言の骨子含む) | 1 (1) 子どもの学びの場 1 (2) 子どもの居場所とそこでの学び 1 (3) まとめ | | 事務局 松本委員長 |
| 2 子どもの学ぶ喜びと居場所について (総論) (各論1) | 2 (1) 学び 2 (2) 居場所 2 (3) キーパーソン (人とのつながり) 2 (4) 行政の支援 | ①やりたいことができ、何もしなくてもよい (学びの特徴) 【地域】 ②安心・安全で失敗できる環境 (学びの環境) 【地域】 ③多様性に応じた包摂的な環境 (学びの環境) 【外国】 ④地域とのつながりによる学び (学びづくりの方法) 【外国】 ①こどもと親それぞれに必要な居場所 (居場所の対象) 【地域】 ②学校の重要性 (居場所の場所) 【外国】 ③利用のしやすさと多様性 (居場所の種類) 【地域】 ④地域や社会とのつながり (居場所づくりの方法) 【外国】 ①市民の力の育成と活用 (キーパーソンの種類) 【地域】 【外国】 ②学校への支援 (キーパーソンの種類) 【外国】 ③後継者育成 (キーパーソンの種類) 【外国】 ①経済的支援 【地域】 ②場所の支援 【地域】 ③学校との連携 【外国】 ④NPOやボランティアとの連携 【外国】 | 松本委員長 朴副委員長 |
| 3 地域における子どもの学びと居場所 (各論2) | 3 (1) はじめに 3 (2) 学び 3 (3) 居場所のあり方 3 (4) キーパーソン (人とのつながり) 3 (5) 行政の支援 3 (6) 小括 | 各論の概要 ①子どもの学び ②大人の学び (こどもを取り巻く大人) ①子どもの居場所のあり方 ②大人の居場所のあり方 ①支援者の思い ②後継者育成、人材確保の支援等 ①経済的支援 ②場所の提供 ③人への支援 | 内藤委員 阿部委員・安藤委員 高橋美和委員・松本委員長 中山委員・沼里委員 内藤委員 松本委員長 泉山委員 高橋由臣委員 齋藤委員 若生委員 高橋由臣委員 齋藤委員 朴副委員長 泉山委員・朴副委員長 朴副委員長 若生委員 泉山委員 泉山委員 朴副委員長 |
| 4 外国にルーツを持つ子どもの学びと居場所 (各論3) | 4 (1) はじめに 4 (2) 学び 4 (3) 居場所 4 (4) キーパーソン (人とのつながり) 4 (5) 行政の支援 4 (6) 小括 | 調査先の概要、市公表データの分析、現状の問題点等 ①利用する側にとっての学び ②支援する側にとっての学び ③支援する側と利用する側の両者をつなぐ手段 ①学校教育の居場所 ②外国にルーツを持つ人にとって、居場所とは何か ③社会教育の居場所 ①地域の人の事例 (キーパーソンの種類、後継者育成、人材探しの支援等) ②外国にルーツを持つこどもたちが、将来どんな影響をもたらすか ①こどもへの周知方法 (特に義務教育後) ②居場所づくりの機会醸成・場所の提供 | 泉山委員 高橋由臣委員 齋藤委員 若生委員 高橋由臣委員 齋藤委員 朴副委員長 泉山委員・朴副委員長 朴副委員長 若生委員 泉山委員 泉山委員 朴副委員長 |
| おわりに | | | 朴副委員長 |